



Flash News

三重大学

第52号

目次

- 文部科学省平成19年度「国際協力イニシアティブ」教育協力拠点形成事業(国際協力・国際交流イベント)に採択
- 「高大連携事業に関する協定」を締結
- 「知事トークinキャンパス」
- 「男女共同参画推進WG」立ち上げ
- 特色GP「海外医学部と連携した臨床医学教育」採択記念・国際臨床教育フォーラム

- 新しい知の拠点像を求めて
～附属図書館研究開発室の取り組み～
- 「知的財産表彰式」挙行
- 「三重大学留学生会」の設立
- レクチャーコンサート「オペラ400年の歴史をたどる」開催
- 中部知的財産戦略本部事業
「2大学合同シーズ発表会」開催

お知らせ&ご報告

- ・学務部から
- ・環境ISO推進室から
- ・国際交流センターから
- ・その他

文部科学省平成19年度「国際協力イニシアティブ」教育協力拠点形成事業(国際協力・国際交流イベント)に採択

このたび、文部科学省が公募した標記事業に、本学が応募した「途上国における小児感染症予防(予防接種拡大事業)ハンドアウト策定のためのワークショップならびにその普及を目指したフォーラムの開催」が採択されました。この事業は、武田裕子教授・大学院医学系研究科が課題代表者となり、これまで積極的に国際協力に貢献してきた本学医学部小児科に集積した知見をもとに、青年海外協力隊経験者や海外の専門家、(財)国際保健医療交流センターの協力を得て、途上国の子どもの感染症予防活動を展開する際に役立つ小冊子を作成しようというものです。なお、平成20年2月23～24日には、ワークショップおよびフォーラムを開催します。

「高大連携事業に関する協定」を締結



10月18日、本学は三重県教育委員会と標記協定を締結しました。この協定は、従来から実施している「東紀州講座」、「サマーセミナー」、「SSH(スーパーサイエンスハイスクール)」に加え、三重県下の全県立高等学校の生徒が、本学で通常開講している授業の中から希望する授業を受講し、合格した場合は単位認定を行い、将来本学に入学した場合は既修得単位としても認めるもので、生徒にとっては、高度な知識の修得とともに学習意欲の向上にも資するものと期待されています。三重県庁において行われた調印式では、豊田長康学長、安田敏春教育長が協定書に調印しました。今後は、本学と三重県教育委員会の双方向的な連携を一段と強化し、持続的な高大連携を推進することを目指します。

「知事トークinキャンパス」

10月19日、野呂三重県知事による特別講演会「質の行政改革を目指した県政の取り組み」が、医学部臨床講義室において開催されました。この講演会は、野呂知事が県内の各大学に出向いて、学生や大学関係者と意見交換する「知事トークinキャンパス」のオープニングとして開催されたもので、大学に関する県の取り組みなどが紹介され、240名収容の講義室は立って聴講する学生も多数出るなど、会場は熱気にあふれていました。知事の講演の後、参加した本学の学部生・大学院生と、「環境ISOについて」、「大学と学生に期待すること」等の意見交換が活発に行われ、本学学生が“生きる力”を理解する上で、さらには三重県と三重大学の連携を強化する上で、有意義な講演会となりました。



「男女共同参画推進WG」立ち上げ

三重大学では、男女共同参画を推進するための組織作りを目指して、男女共同参画推進WGを立ち上げ、9月27日に第1回会合を開催しました。学生や教職員の男女比率、女性教員数の変化などのデータ収集、本学教職員の意識調査の実施も決定されました。翌28日には、タイのタマサート大学東アジア研究所副所長のカトリア・ペッシンさんを招き、英語による男女共同参画やジェンダーに関するシンポジウムが催され、教職員、日本人学生、留学生が数多く参加して熱心に聞き入り、質疑も盛んで、成功裏に閉会しました。

特色GP「海外医学部と連携した臨床医学教育」採択記念・国際臨床教育フォーラム

10月20日、三重県医師会館で標記フォーラムが開催されました。このフォーラムは本学が取り組んでいる海外の協定大学との学生交換事業の成果を、全国の医学教育関係者や学生と広く共有することを目的に開催されたものです。フォーラムでは、タンザニア、ザンビア、ドミニカ、米国、中国、タイの教育関係者による医学教育の現状紹介とシンポジウムの他、本学学生による海外実習報告などがありました。学内外から100名を超える参加者があり、活発な意見交換が行われました。



駒田美弘医学系研究科長

新しい知の拠点像を求めて～附属図書館研究開発室の取り組み～

研究開発室（室長：図書館長、専任教員：菅原洋一教授、兼務教員2名、客員教員1名）は、特色ある学術資料の収集保存提供等に関する研究開発を目的として、今年4月に発足しました。このたび、川口祐二氏から寄贈いただきました、漁村生活の聞き書きに関する録音テープ194点や著書を生活史・方言等の資料として活用していくための保存活用事業に着手しました。これからも、歴史的・文化的資産データ集積事業や、歴史街道GIS、学術機関リポジトリなどの事業を学内外の関係機関と連携し三重大学が知の拠点の役割を果たせるように進めていきます。

「知的財産表彰式」 举行

10月1日、本学の教職員等の知的財産に対する貢献を表彰する標記表彰式が、学長室にて举行されました。この行事は、本学の知的財産活動にかかわる教職員等のインセンティブを高めることを目的に行われているもので、平成18年度に本学への届出、出願、技術移転がなされた職務発明を対象に、(1)知的財産最多届出賞：船岡正光教授・生物資源学研究所(2)知的財産最優秀出願賞：伊藤敬人教授・工学研究科(3)知的財産活用賞：藤川隆彦講師・医学系研究科(4)知的財産管理・活用功労賞：飯野 顕 前客員教授、狩野幹人助教、平野芳充氏・知的財産統括室および黒淵達史氏・(株)三重TLOの計7名が、豊田学長より表彰されました。



「三重大学留学生会」の設立

10月5日、留学生間および日本人学生との交流の促進、国際交流センターとの定期的な意見交換を通じた留学生の受け入れ環境や支援体制の改善、留学生への定期的な情報提供等を目的とした三重大学留学生会を設立し、留学生会代表者との懇親会を国際交流センターで開催しました。留学生会は、①中国②韓国③バングラデシュ④マレーシア⑤タイ⑥その他アジア地域の国々⑦アジア地域以外の全地域の国々（4大陸）の7グループから構成されているため、当日は、小林理事から各代表者に委嘱状を交付後、全員の自己紹介を交えた歓談が行われ、また、留学生からはこの会の発足を歓迎する発言がありました。

レクチャーコンサート「オペラ400年の歴史をたどる」開催

10月6日、新国立劇場オペラ研修所所長の海老澤 敏氏を招き、三翠ホールで標記コンサート（主催：附属図書館）が開催されました。このコンサートは昨年も開催され、一般市民の方々から好評を博したことから、今年も開催されることとなりました。コンサートでは、海老澤氏からオペラの歴史や演奏曲目にまつわるエピソードなどがユーモアを交えて解説されるとともに、ヘッドコーチのブライアン・マスタグ氏のピアノ伴奏で3名の研修生が歌う「ヴェルディ『椿姫』」等が披露されました。211名の観客からは「解説、ピアノ、歌、すべて良かった」などの感想が寄せられました。また、レクチャーコンサートに併せて附属図書館で開催したオペラ関係資料の展示にも多数の方が来館されました。



中部知的財産戦略本部事業「2大学合同シーズ発表会」開催

10月16日、標記発表会が、じばさん三重において行われました。この発表会は、中部経済産業局の主催で開催されたもので、本学と富山大学を核に、地域を越えた産学連携を図ることを目的とし、三重・富山2大学の他、三重県・(株)三重TLO・富山県・富山大学TLOが保有する特許・研究シーズの発表・展示会が双方の地域で行います。今回の三重会場開催分では、クリスタル・メディカル・ケミカルの3分野における三重・富山の特許・研究シーズ約60件が展示・プレゼンテーションによって紹介されました。当日は、企業研究者を始め約40名の参加があり、シーズ内容について質問等を受けました。11月13日には、富山会場にてメディカル・メカトロ・エコの3分野におけるシーズ発表会を行う予定です。

お知らせ & ご報告

学務部から

「学長と学生との懇談会」をホームページにUPしました。ご覧ください。
http://www.mie-u.ac.jp/gakumu/webcam/Kondankai_QA.htm

環境ISO推進室から

「環境報告書2007」が完成しました。詳しくは、ホームページをご覧ください。
http://www.mie-u.ac.jp/event/post_39.html

国際交流センターから《研修、学長表敬訪問 & 大学訪問》

○初級集中（日本語研修）コース（第21期生）および日本語・日本文化研修留学生
 1. 日 時：平成19年10月9日
 2. 場 所：国際交流センター会議室
 3. 参加人数：日本語研修生4名、日本語・日本文化研修留学生5名、教職員10名

○上海交通大学（中国）・・・学部間協定
 1. 日 時：平成19年9月25日 9：45～10：25
 2. 訪問者：医学部学生2名
 3. 同席者：駒田医学系研究科長、堀准教授

○タマサート大学（タイ）・・・学部間協定
 1. 日 時：平成19年9月28日 11：00～12：00
 2. 訪問者：カトリア・ベッシン東アジア研究所副所長
 3. 同席者：小川人文学部教授

○浙江師範大学（中国）
 1. 日 時：平成19年10月15日 11：00～11：40
 2. 訪問者：黄華童浙江師範大学副学長他5名
 3. 同席者：井口人文学部長 福田准教授

○国際臨床教育フォーラム招待者
 1. 日 時：平成19年10月19日 13：30～14：30
 2. 訪問者：コンケン大学（タイ）2名、ザンビア大学（ザンビア）1名、ムンビリ健康科学大学（タンザニア）2名、上海交通大学（中国）2名、イロアメリカン大学（ドミニカ共和国）3名、ワシントン大学（アメリカ）1名
 3. 同席者：駒田医学系研究科長、ガバザ教授、安藤准教授、堀准教授

○イロアメリカン大学（ドミニカ共和国）・・・学部間協定
 1. 日 時：平成19年10月19日 16：15～17：00
 2. 訪問者：デイビッド・ヘルナンデス氏 他1名
 3. 同席者：ガバザ医学系研究科教授

その他 レストランパセオ（三重大学生活協同組合）が、リニューアルオープン（10/23）しました。

投稿のお願い

各種事項（大学教育・研究、地域連携、国際交流、学内事業等）に関するフレッシュなニュースの提供をお待ちしています。小林英雄（kobayashi@mie-u.ac.jp）または井上真理子（mariko-i@ab.mie-u.ac.jp）まで。場合によっては、取材に向きます。《フラッシュニュースのバックナンバーは、三重大学ホームページ（<http://www.mie-u.ac.jp>）をご覧ください。》編集責任者/理事・事務局長 三浦春茂

